

2023 年 4 月第 1 週 中国の COVID-19 感染状況と 4 月からの医療費保障

中国本土では流行収束に伴い、2.24 以来 3.30 まで在院 COVID-19 死亡者 0 が続いている。3/17～23 に初検出された本土症例の懸念される変異株は CH.1.1 (1 例)、CH.1.1.1 (1 例)、EA.1 (1 例) であった (3/24～30 は初検出なし)。4 月からは新しい COVID-19 医療費保障が実施される。また 3 月、経口抗ウイルス薬と国産 mRNA ワクチン、4 価ワクチンが新たに承認されたため、現在中国で使用されている経口抗ウイルス薬とワクチンについてもまとめた。 2023.4.5 吉川淳子 (中国執業医師 南京市)

表1-1 中国本土 SARS-CoV-2陽性者数と陽性率

1. 中国の COVID-19 感染状況

(中国 CDC 3/25, 4/1 発表分) ¹

(1) 陽性者数と陽性率

SARS-CoV-2 陽性者数、陽性率は 2 月以降低い水準で推移している (表 1-1)。

(2) 発熱外来受診者数

全国の発熱外来受診者数は 2/24～の週以降増加傾向を示し、この 5 週間はやや高い水準を保って増減している (表 1-2)。

集計日	PCR検査		抗原検査		
	陽性数 (件)	陽性率 (%)	検査数 (件)	陽性数 (件)	陽性率 (%)
ピーク値	694万 (12/22)	29.2 (12/25)	189万 (12/19)	33.7万 (12/22)	21.3 (12/22)
1/23	15,000	5.5	105,000	4,773	4.5
1/30	24,000	2.5	132,000	2,848	2.2
2/6	9,000	1.5	190,000	784	0.4
2/13	8,847	1.6	86,000	397	0.5
2/16	10,720	1.1	72,000	508	0.7
2/23	12,738	1.4	68,000	337	0.5
3/2	11,339	1.3	66,000	320	0.5
3/9	7,786	1.0	48,000	249	0.5
3/16	4,917	1.3	49,000	194	0.5
3/23	3,575	0.7	40,000	165	0.4
3/30	2,967	0.7	28,000	115	0.4

(中国CDC発表データより筆者作成)

(3) インフルエンザ様症例 (ILI) の状況

サーベイランス定点病院でのインフルエンザ様症例 (ILI) 数と外来、救急外来受診者に占める比率 (ILI%) は 2/13～19 の週から上昇に転じ、3/6～12 の週に 9.1%を記録後は漸減傾向となり、3/20～

¹中国 CDC 『全国新型冠状病毒感染疫情情况』 2023.4.1

https://www.chinacdc.cn/jkzt/crb/zl/szkb_11803/jszl_13141/202304/t20230401_264798.html

『COVID-19 Clinical and Surveillance Data — December 9, 2022 to March 23, 2023, China』 2023.3.25

https://weekly.chinacdc.cn/news/covid-surveillance/28edabfb-94af-411c-a4d4-503e35d826fc_en.htm

表1-2 中国本土 発熱外来、インフルエンザ様症例 (ILI) の状況

発熱外来受診者数 (人)				定点病院インフルエンザ様症例 (ILI)				
集計日	全体	農村	都市	集計週		外来受診者中の割合 (ILI%)	SARS-CoV-2 陽性率 (%)	インフルエンザ 陽性率 (%)
ピーク値	286.7万 (12/23)	92.2万 (12/23)	195.4万 (12/22)	週 No	ピーク値	12.1 (12/19~25)	60.35 (12/26~1/1)	6.67 (12/5~11)
1/23	11.0万	5.0万	5.9万	3	1/16~22	2.0	13.10	0.14
1/30	16.4万	6.9万	9.5万	4	1/23~29	2.0	8.3	0.5
2/6	13.7万	5.8万	7.9万	5	1/30~2/5	1.4	5.7	0.6
2/13	12.8万	5.0万	7.7万					
2/16	12.4万	4.6万	7.7万	6	2/6~12	1.4	4.1	3.4
2/23	14.7万	3.3万	11.5万	7	2/13~19	1.8	3.4	14.3
3/2	30.4万	5.1万	25.3万	8	2/20~26	3.8	5.1	25.1
3/9	48.1万	8.1万	40.0万	9	2/27~3/5	7.1	3.8	41.6
3/16	48.3万	9.7万	38.6万	10	3/6~12	9.1	2.7	53.2
3/23	45.5万	10.9万	34.6万	11	3/13~19	8.8	1.9	53.5
3/30	42.3万	10.6万	31.8万	12	3/20~26	8.5	2.3	55.5

(中国CDC発表データより筆者作成)

26 の週は 8.5%であった (表 1-2、図 1-1)。3/20~26 の週の ILI の SARS-CoV-2 陽性率は前週の 1.9%からややリバウンドして 2.3%であった。インフルエンザ陽性率は 2 月以降大幅に上昇してきたが、3/13~19 の週は 53.5%、3/20~26 の週は 55.5%と、上昇の勢いは落ちてきている (表 1-2、図 1-2)。

3/20~26 の中国インフルエンザサーベイランス週報²によると、ILI%は南方で 10.1%と、前週の 9.9%より微増、北方では 5.8%で前週の 7.7%より減少。亜型ウイルスは、A(H1N1)pdm09 が南方

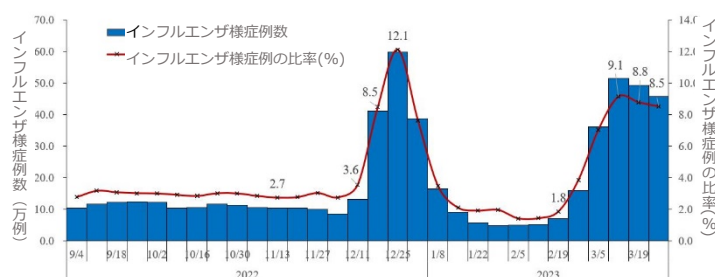


図 1-1 全国定点病院のインフルエンザ様症例数と比率 中国 CDC

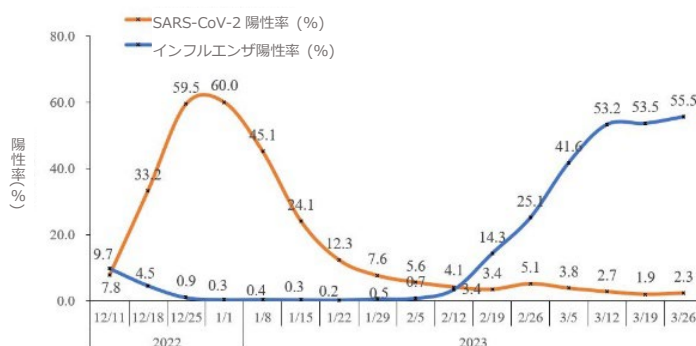


図 1-2 全国定点病院でのインフルエンザ様症例の SARS-CoV-2 とインフルエンザ陽性率の推移 中国 CDC

² 中国インフルエンザサーベイランス週報 (2023.3/20~26) <https://ivdc.chinacdc.cn/cnic/zyzx/lqzb/202303/P020230330298279698623.pdf>

75.7%、北方 58.6%、A(H3N2)が南方 24.3%、北方 41.4%となっている。

(4) 在院 COVID-19 感染者の状況

表1-3 中国本土 在院COVID-19感染者、重症者数（人）

2023年	在院感染者数	重症者数 (重篤を含む)	うち COVID- 19重症	基礎疾患重症 +COVID-19 感染
1/12	1,270,000	104,018	7,357	96,661
1/19	471,739	51,683	3,874	47,809
1/26	215,958	26,156	1,894	24,262
2/2	98,742	7,918	653	7,265
2/9	37,611	424	46	378
2/16	20,000	56	6	50
2/23	14,500	8	0	8
3/2	11,000	8	0	8
3/9	8,629	6	0	6
3/16	7,091	7	2	5
3/23	5,881	5	1	4
3/30	4,697	7	2	5

(中国CDC発表データより筆者作成)

表1-4 中国本土 在院COVID-19関連死亡者数（人）

	総数	うち COVID-19で の呼吸不全に よる死亡	基礎疾患+ COVID-19感 染による死亡
2022/12/8～ 2023/1/12	59,938	5,503	54,435
1/13～1/19	12,658	681	11,977
1/20～1/26	6,364	289	6,075
1/27～2/2	3,278	131	3,147
2/3～2/9	912	27	885
2/10～2/16	98	1	97
2/17～2/23	7	0	7
2/24～3/2	0	0	0
3/3～3/9	0	0	0
3/10～3/16	0	0	0
3/17～3/23	0	0	0
3/24～3/30	0	0	0
2022/12/8～ の合計	83,255	6,632	76,623

(中国CDC発表データより筆者作成)

全国の在院 COVID-19 感染者数は 3 月も低い水準を保ち、在院陽性重症者は 3/23 時点で 5 人（うち基礎疾患による重症 4 人）、3/30 時点で 7 人（うち基礎疾患による重症 5 人）である（表 1-3）。2/24 以降 5 週連続で在院 COVID-19 死亡者は報告されていない（表 1-4、図 1-3）。

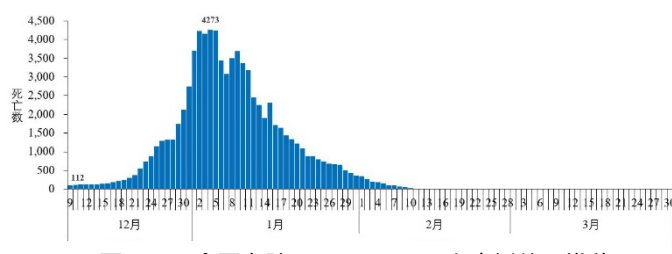


図 1-3 全国在院 COVID-19 死亡症例数の推移
(31 の省、新疆生産建設兵団の報告による) 中国 CDC

(5) COVID-19 本土症例ウイルス変異サーベイランス状況

①全体の状況

2022.9.26～2023.3.30、全国で計 37,165 例の本土症例の有効な SARS-CoV-2 ゲノムシーケンスが報告され、その全部がオミクロン株であった。114 の亜系統が存在し、主要な流行株は BA.5.2.48 (45.3%)、BF.7.14 (24.8%)、BA.5.2.49 (9.3%)、DY.1 (8.5%) であった。BF.7.14.1 などの 26

の亜系統の構成比は0.1%～3.0%の間、84の亜系統の構成比は0.1%未満（あわせて0.8%）であった。

② 12月以降の本土症例変異ウイルスサーベイランス状況

2022.12.1～2023.3.30、全国で計28,468例の本土症例の有効なSARS-CoV-2ゲノムシーケンスが報告され、その全てがオミクロン株であり、全部で69の亜系統が存在していた。主要な流行株はBA.5.2.48（49.1%）、BF.7.14（27.3%）、DY.1（9.0%）であった（表1-5）。

懸念される変異ウイルスはあわせて142例発見され、うちBQ.1が4例、BQ.1.1が2例、BQ.1.1.17が1例、BQ.1.1.38が1例、BQ.1.1.66が2例、BQ.1.1.69が1例、BQ.1.2が8例、BQ.1.8が2例、DT.2が1例、EA.1が1例、CH.1.1が1例、CH.1.1.1が1例、XBB.1が7例、XBB.1.11.1が2例、XBB.1.12が1例、XBB.1.5が44例、XBB.1.5.5が1例、XBB.1.5.7が7例、XBB.1.9が2例、XBB.1.9.1が39例、XBB.1.9.2が8例、XBB.2.3が4例、XBB.3が2例であった。

表1-5 全国本土SARS-CoV-2変異株の状況 2022.12.1～2023.3.30

オミクロン株亜系統	構成比(%)	オミクロン株亜系統	構成比(%)
BA.5.2.48	49.1	BA.5.1.32	0.3
BF.7.14	27.3	XBB.1.5	0.2
DY.1	9.0	BN.1.3	0.2
BA.5.2.49	3.8	XBB.1.9.1	0.1
BF.7.14.1	3.7	BA.5.2.1	0.1
BA.5.2	1.1	BA.2.76	0.1
DZ.1	1.0	BA.5.2.20	0.1
DZ.2	0.9	BF.7.14.2	0.1
BA.5.2.50	0.9	BA.5.2.6	0.1
DY.1.1	0.6	その他	0.4
BF.7	0.5		
BF.7.14.3	0.4	合計	100.0

3. 4月からのCOVID-19医療費保障

3月30日、中国国家医療保障局、財政部、国家卫生健康委、国家CDCは連名でCOVID-19患者の医療費保障についての通達を出した³。

① COVID-19患者の医療費保障の調整

- ・入院費用については全額保障。
- ・外来などの保障は、通常の保障政策に転換し、他の乙類感染症と同様の医療保障政策を適用する。

³『国家医保局 財政部 国家卫生健康委 国家疾控局关于进一步做好新冠患者医疗费用保障工作的通知』（医保发〔2023〕11号）2023.3.30 http://www.nhsa.gov.cn/art/2023/3/30/art_104_10310.html

・基本の医療保険、重病保険を適用後、個人負担が重く、医療扶助適用条件を満たす場合は、規定にしたがい区分ごとに扶助を実施する。

② 医療保険リスト外の COVID-19 治療薬のうち条件に合致するものは臨時措置として医療保険適用範囲に入れる。

・『COVID-19 治療薬価格形成システム最適化への分類管理実施についての通知』⁴で、「投与期間全体の治療費が医療保険リスト収載の同類 COVID-19 治療薬と差が少ない」と分類されているものについては、臨時措置として医療保険適用の範囲に入れ、支給水準はリスト収載の乙類薬品価格から適宜減額したものとする。

③ 本通知は 2023 年 4 月 1 日から執行し、今後の感染状況を見て関連政策を再度調整する。

2. 新しい経口抗ウイルス薬ラルイリン RAY1216

・3 月 23 日中国国家薬品监督管理局は、COVID-19 治療経口抗ウイルス薬ラルイリン（乐睿灵、RAY1216）の条件つき緊急批准、上市を発表した⁵

薬物名：ラリタビル（来瑞特韦）

製薬会社：広東衆生睿創生物科技有限公司（Guangdong Raynovent Biotech Co., Ltd）が申請。

特徴：リトナビルを使わない単剤の 3CL プロテアーゼ阻害剤。

適応患者：軽症～中等症の COVID-19 成年患者

規格、価格：200mg 30 錠入り、628 人民元（12,020 日本円）

⁴『国家医疗保障局办公室关于完善新冠治疗药品价格形成机制 实施分类管理的通知』医保办发〔2023〕8号,2023.3.28
http://www.nhsa.gov.cn/art/2023/3/28/art_104_10299.html

医療保険リスト外の COVID-19 治療薬を『COVID-19 治療薬価格算出の手引き』（医保办发〔2023〕2号,2023.1.6
http://www.nhsa.gov.cn/art/2023/1/6/art_104_9993.html）にもとづき、投与期間あたりの治療費用が保険リスト収載薬と差が少ない（参考価格の 1.8 倍以内）経口抗ウイルス薬を A 類、差がやや大きい薬品を B 類、『手引き』によらず、評価の結果不公平、不合理な薬品を C 類として管理する。

⁵『国家药监局附条件批准新冠病毒感染治疗药物来瑞特韦片上市』国家薬品监督管理局 2023.3.23
<https://www.nmpa.gov.cn/yaowen/ypjgyw/20230323145807117.html>

『Inhibition mechanism and antiviral activity of an α -ketoamide based SARS-CoV-2 main protease inhibitor』 Xiaoxin Chen, Nanshan Zhong, et al. 2023.3.9 bioRxiv <https://www.biorxiv.org/content/10.1101/2023.03.09.531862v1>

『Study of RAY1216 Tablets Compared With Placebo in Patients With Mild to Moderate COVID-19』 2023.3.28 US Clinical Trials Registry <https://ichgcp.net/clinical-trials-registry/NCT05620160>

3. COVID-19 治療経口抗ウイルス薬の保険適用と価格

- ・現在中国で上市されている COVID-19 治療経口抗ウイルス薬は、国産 4 種、輸入 2 種（表 3-1）。

表3-1 中国で上市されたCOVID-19治療経口抗ウイルス薬 （2023.4.5現在）

商品名	ラレイリン 乐睿灵 RAY1216	シエンヌオシン 先諾欣 SIM0417	ミンダビル 民得維 VV116	アズブジン (ジエバイアン 捷倍安) FNC	Paxlovid	ラゲブリオ
薬物名	ラリタビル 来瑞特韦	Simnotrelvir/Ritonavir	Deuremidevir Hydrobromide	アズブジン 阿茲夫定 Azvudine	Nirmatrelvir/ Ritonavir	Molnupiravir
製薬会社	広東衆生睿創生物科技 (Raynovent Biotech)	先声薬業 (Simcere)	上海旺実生物 (Wangshi Biomedical) 君実生物 (Junshi Biosciences)	真実生物 (Genuine Biotech)	Pfizer (米)	Merck (米)
種 類	3CLプロテアーゼ 阻害剤	3CLプロテアーゼ 阻害剤	RdRp阻害剤	RdRp阻害剤	3CLプロテアーゼ 阻害剤	RdRp阻害剤
適応患者	軽症中等症成年患者	軽症中等症成年患者	軽症中等症成年患者	中等症成年患者	発病5日以内の 重症化リスクのある 軽症中等症の成年患者	発病5日以内の 重症化リスクのある 軽症中等症成年患者
注意事項		リトナビルとの相互作用			リトナビルとの相互作用	
上市日	2023.3.23	2023.1.29	2023.1.29	2022.7.25 [*]	2022.2.11	2022.12.29
保険適用	2023.4月～医療保険臨時適用（A類）見込み			2023.1月～正式適用	4月以降はB類（医療保険臨時適用の文言なし）	
1投与期間 の価格	628人民元 (12,020日本円)	630人民元 (12,060日本円)	630人民元 (12,060日本円)	350人民元 [*] (6,700日本円)	1,790人民元 ^{**} (34,300日本円)	1,426人民元 (27,290日本円)

^{*}抗HIV薬としては2021年7月上市。^{*}最長投与期間14日分（2瓶）の価格。^{**}Paxlovidは2023年1月、保険適用の価格交渉決裂。

- ・このうち正式に医療保険に収載されているのはアズブジンであり、投与期間が最大の 14 日間の薬価は 350 元（約 6,700 日本円）である。
- ・報道によると、アズブジンの最大投与期間価格（350 元）を基礎に、投与期間の薬価が 350 元の 1.8 倍にあたる 630 元（約 12,060 日本円）以内のものが「保険適用の同類薬品と差が少ない」A 類薬品⁴として医療保険が臨時適用になるとされるため、新薬ラレイリンの価格は 628 元とし、シエンヌオシンとミンダビルの価格はもともとの価格（750 元と 795 元）からともに 630 元に改定された⁶。
- ・今後、同様の価格水準の COVID-19 治療薬が承認された場合は医療保険臨時適用の対象となる見込み。
- ・輸入薬 Paxlovid とラゲブリオは 2023.3.31 までは医療保険臨時適用の対象であった。4 月 4 日に Paxlovid が 1 パックの価格を 100 元引き下げ 1,790 元（34,300 日本円）に、ラゲブリオが 74 元引

⁶『新冠治疗药品报销政策持续优化』澎湃新闻 2023.3.31 https://www.thepaper.cn/newsDetail_forward_22525663

き下げ 1,426 元（27,290 日本円）に改定された。しかし国産薬との価格の開きは依然大きく、現状では 4 月からの医療保険適用は困難とみられている⁷。

4. 初の COVID-19 国産 mRNA ワクチン、世界初 4 価ワクチンの緊急使用を承認

① 国産 mRNA ワクチン SYS6006

2023.3.22、石薬集团有限公司（CSPC）は、中国初の国産 COVID-19 mRNA ワクチン SYS6006 が国家薬品监督管理局の同意を得て緊急使用リストに加えられたと発表した⁸。

特徴：2～8℃で長期保管可能。貯蔵や流通に特殊な冷却装置がいらない。

- ・不活化ワクチン 2～3 剤接種後のブースター接種で、オミクロン BA.5、BF.7、BQ.1.1、XBB.1.5、CH.1.1 に対し、良好な交差、中和作用が認められた。
- ・野生株、デルタ株、オミクロン株 BA.2、BA.5 の特異的 T 細胞免疫を持続的に誘導し、高い水準を長時間維持することができる。
- ・大流行期間中の 2022.12.20～2023.1.18 に行なった 4,000 例のブースター接種の臨床研究で、組み換えタンパクワクチンに比べ、接種後 7～28 日の防護効力は 70.2%(95% CI : 53.6%-80.9%)、接種後 14～28 日の防護効力は 85.3%(95% CI : 56.9%-95.0%)であった⁷。

② 組み換えタンパク 4 価ワクチン SCTV01E

2023.3.22、北京神州细胞生物技术集团股份有限公司（Sino Cell Tech）は、世界初の COVID-19 に対する組み換えタンパク 4 価ワクチン SCTV01E が国家薬品监督管理局の同意を得て緊急使用リストに加えられたと発表した⁹。

製品名：COVID-19 α 、 β 、デルタ、オミクロン株対応 S 三量体組み換えタンパクワクチン

- ・アラブ首長国連邦、ヨルダンなどで実施された臨床試験では、優秀な広域スペクトル交差防護効果を発揮した。

⁷『两款进口新冠口服药降价了，但还是无法纳入临时医保支付名单』第一财经 2023.4.4
<https://www.yicai.com/news/101721157.html>

⁸『石药集团新冠 mRNA 疫苗在中国纳入紧急使用』石药集团 2023.3.22 http://www.e-cspc.com/details/details_92_4894.html
『A novel mRNA vaccine, SYS6006, against SARS-CoV-2』Ke Xu, Mo Dan, et al. 2023.1.5 Front Immunol
<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pmc/articles/PMC9849951/>

⁹『全球首个 4 价新冠疫苗被纳入紧急使用，市场空间还有多大？』新京报 2023.3.24
<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1761236663474303861&wfr=spider&for=pc>

『A spike-trimer protein-based tetravalent COVID-19 vaccine elicits enhanced breadth of neutralization against SARS-CoV-2 Omicron subvariants and other variants』Rui Wang, Liangzhi Xie, et al. 2022.12.30 <https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pmc/articles/PMC9811042/>

・同社のS三量体組み換えタンパク2価ワクチン（SCTV01C，安諾能®2）は α 、 β 株対応で、2022年12月よりブースター接種に使用されている¹⁰。

5. 現在中国で緊急使用されている COVID-19 ワクチンは 15 種類（すべて中国国産）

- ・不活化ワクチン 5 種
- ・組み換えタンパクワクチン 6 種
- ・アデノウイルスベクターワクチン 2 種（筋注用 1、鼻スプレー式 1）
- ・インフルエンザウイルスベクターワクチン 1 種（鼻スプレー式）
- ・mRNA ワクチン 1 種

鼻スプレー式 COVID-19 ワクチンの特徴

（2023.3.5 に開催された広東省医学会の経鼻インフルエンザウイルスベクターCOVID-19 ワクチン学術交流会より¹¹）

- ・接種後 24 時間で気道固有免疫応答を誘導し、接種後 10 日後には理想的な保護効果がみられ、この効果は 7 か月後にも持続する。
- ・それまでの接種歴の有無にかかわらず、良好な保護効果を発揮する。



鼻スプレー式 COVID-19 ワクチンのブースター接種を受ける市民
（2022 年 12 月北京東城区）¹²

¹⁰ 『关于印发新冠病毒疫苗第二剂次加强免疫接种实施方案的通知』 国务院 新型冠状病毒感染症対策共同予防抑制機構 総合グループ 2022.12.14 http://www.gov.cn/xinwen/2022-12/14/content_5731899.htm

¹¹ 『关于鼻喷新冠疫苗，专家透露三个细节』 2022.3.28 広東省衛生健康委員会オンライン
<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1761585395687633712&wfr=spider&for=pc>

¹² 『“接种疫苗健康你我、保护全家！”』 东城居民有序接种新冠疫苗第二剂次加强针』 2022.12.21 北京日報
<https://bj.bjd.com.cn/5b165687a010550e5ddc0e6a/contentShare/6284b848e4b09879f59b67ad/AP63a2aaaae4b0450519f685ab.html>